

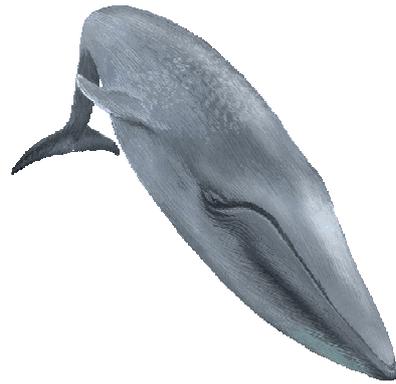




④のヒント



⑧のヒント



⑪のヒント

⑤のカギ【ことわざ】 なにもしないのに、<sup>おも</sup>思いがけない<sup>しあわ</sup>幸せが<sup>ころ</sup>転がりこんでくることを、ことわざで、「たなから 〇〇〇〇」といいます。

⑥のカギ【<sup>せいざ</sup>星座】 <sup>あき</sup>秋の<sup>よぞら</sup>夜空に<sup>う</sup>浮かぶ「<sup>ほくとしせい</sup>北斗七星」は、「〇〇〇〇<sup>ざ</sup>座」の<sup>せなか</sup>背中から<sup>しっぽ</sup>尻尾の<sup>ぶぶん</sup>部分にあたります。

☆ 「星座」の本は「443」の本だな。

⑦のカギ【<sup>かいぶん</sup>回文】 「<sup>まい</sup>たいやきやいた」のように、<sup>まえ</sup>前から<sup>よ</sup>読んでも、<sup>うしろ</sup>後ろから<sup>よ</sup>読んでも、<sup>おな</sup>同じ<sup>ぶん</sup>文になるのが<sup>かいぶん</sup>回文。では、「<sup>よ</sup>良い<sup>たん</sup>担任 〇〇〇〇<sup>よ</sup>よ」を<sup>かいぶん</sup>回文にするには、〇〇〇〇に<sup>なに</sup>何が<sup>はい</sup>入る？

☆ 807-ナガ 「みんなでグルグル回文あそび」→「学校回文」

⑧のカギ【<sup>ようかい</sup>妖怪】 <sup>ちい</sup>小さな<sup>す</sup>ほこらに住み、<sup>よなか</sup>夜中に<sup>ちか</sup>近くの<sup>おがわ</sup>小川にあ<sup>あ</sup>ずきを<sup>あら</sup>洗いにあ<sup>ら</sup>われるこの<sup>ようかい</sup>妖怪は「あずき 〇〇〇」。

☆ どう見たって「あずきあらい」ではないよ。

388-ミズ 「妖怪大図鑑」の「さくいん」でよく調べて！

⑨のカギ【<sup>うた</sup>うた/<sup>あか</sup>赤い<sup>くつ</sup>靴】 ♪ あかい くつ はいてた おんな の 子  
〇〇〇 さんに つれられて いっちゃった

☆ 「うた」の本、「767」の本だな。

⑩のカギ【<sup>なぞ</sup>なぞ】 さかさに <sup>み</sup>見ると <sup>は</sup>ばからしく <sup>な</sup>なっちゃう <sup>き</sup>木は <sup>な</sup>なあに？

☆ 031-チビ 「ちびまる子ちゃんのなぞなぞ・3年生」

→「まる子新聞 秋号」→「さかあがりのなぞなぞ」より

⑪のカギ【<sup>どうぶつ</sup>動物<sup>ずかん</sup>図鑑】 クジラの <sup>なか</sup>中だけではなく、<sup>ちきゅう</sup>地球の <sup>どうぶつ</sup>動物の <sup>なか</sup>中で  
もっとも<sup>おお</sup>大きい<sup>せいぶつ</sup>生物が、この「〇〇〇〇〇 クジラ」です。

⑫のカギ【<sup>さいご</sup>最後は、おやし<sup>ぎやぐ</sup>ギャグ】 「〇〇〇 はいるか？」

☆ 807-マジ 「かいけつゾロリ おやしギャグ大百科」より